



決算審査報告



総務委員会

ふるさと納税推進事業

〔質問〕 個人版ふるさと納税について、寄附額が前年比77.6%の約9億7500万円、寄附件数は前年比44.3%の約4万8000件にとどまったとのことだが、全国的にはどのような状況なのか。

〔答弁〕 昨年度まで5年連続で最高額を更新しており、件数・金額ともに全国的には増加傾向にある。

〔質問〕 全国的に増加傾向にある中、本市の寄附件数が前年比44.3%というのは、何か問題があるのではないか。

〔答弁〕 他自治体と同等の返礼品の単価を比較すると、佐賀市は少し高めであるため、その分析を進めるとともに、単価の見直しについても、引き続き行っていきたい。また、併せてポータルサイトに掲載されている返礼品の写真の見栄えや、キャッチコピーの付け方についても見直しをしている。

〔質問〕 担当部署もポータルサイトの掲載に関する専門的なノウハウの習得や、返礼品のリサーチをかけていく必要があるのではないか。



自治体間の競争が進む個人版ふるさと納税

〔答弁〕 返礼品の見せ方などをアドバースできる専門家と分析を一緒にやっているほか、返礼品の審査会を開催し、魅力的な返礼品の掘り起こしを行うなど、ふるさと納税の寄附額を上げる取り組みを行っている。さらに現状の枠組み以外でも工夫できるところがないか、分析をして対応していきたい。

〔審査結果〕 全ての議案について、認定すべきものと決定。

福祉教育委員会

看護師育成支援事業

〔質問〕 看護師育成支援事業の成果は。佐賀市内の医療機関への就職状況はどうなっているのか。

〔答弁〕 看護師育成支援事業は、看護師不足の解消に向けて学校に補助を行っている。佐賀市医師会立看護専門学校の生徒数は、減少傾向にあるものの、市内の医療機関への就職率は、令和5年度が54.0%、令和6年度が64.5%と増加している。

〔質問〕 佐賀市医師会立看護専門学校への補助は、佐賀市内で就職してもらうことを主眼としていると思う。前例があるから補助をするのではなく、佐賀市医師会ともしっかり話をしていく必要があるのではないか。

〔答弁〕 佐賀市医師会でも卒業生の市内医療機関での就職状況調査をするなど、地域医療の担い手の確保を意識して取り組まれている状況である。同会とは意見交換も行っており、佐賀市内で看護師として活躍できるように、引き続き働きかけをしていきたいと思っている。

〔意見〕 看護師不足はとても深刻で、看護師を目指す人が増える



看護師不足の解消を！！

ように、市として協力していくべきである。佐賀市医師会立看護専門学校の生徒の約6割が市内在住者であり、卒業後、医療機関に就職した生徒の約6割が市内の医療機関に就職したということで、一定程度効果は認められると思うが、地域医療のインフラを持続的に守っていくためにも、市として積極的に関与し、支援をしていく必要があると思う。

〔審査結果〕 全ての議案について、認定すべきものと決定。



決算審査報告



経済産業委員会

畜産振興促進事業



物価高騰と気候変動は、市内の畜産農家にも大きな影響を及ぼしている

〔説明〕この事業は、畜産農家による優良な種雌牛の導入経費等に対し、助成を行うものである。農家は、種雌牛が産出した子牛を育て出荷するが、飼料代の高騰や、物価高騰で牛肉の消費量が減り、子牛の売り値が下がる傾向から、種雌牛の導入を見送った農家があった。このため事業費に不用額が生じた。

〔質問〕畜産業は飼料の高騰などで経営が厳しいことに加えて、近年の暑さで家畜が弱っているとも聞く。暑さ対策への支援を検討することはできるか。

〔答弁〕畜産業を含め、さまざまな分野で暑さ対策が求められている。市単独では難しいこともあるので、国や県の補助事業を探したり、要望したりしながら、対応を検討していきたい。

街づくり推進経費

〔説明〕SAGAアリーナのイベント来場者の行動の起点を街なかに誘導することを目的として、唐人南パーキングの駐車料金を最大12時間まで無料にして、併せて街なかの飲食店等で使えるデジタルクーポンを発行した。

〔質問〕効果についてどう考えているか。また、今後についての考えは。

〔答弁〕唐人南パーキングからSAGAアリーナまで、およそ半数の方が歩いて移動されており、そのことが街なかでのクーポンの消費にもつながったことが確認できている。この事業は国の5年間の交付金事業である「都市構造再編集中支援事業」に位置づけており、その期間は続けていきたい。

〔審査結果〕全ての議案について、認定すべきものと決定。

建設環境委員会

自転車対策事業



回収された放置自転車

〔質問〕市で放置自転車の処理を行っているが、放置自転車が多くの発生するのはいつ頃か。

〔答弁〕学校が始まる時期など、人の転出入が多い時期が放置自転車も多いと認識している。

〔質問〕人の転出入が多い時期は毎年度ある。放置自転車の数を減らすためには学校などへの啓発活動も必要と考えるがどうか。

〔答弁〕これまで学校などへの啓発活動を行ったことはなかった。放置自転車の発生抑止につながるため、考えていきたい。

公共下水道雨水整備事業

〔質問〕今宿ポンプ場と大中島ポンプ場の進捗状況は。

〔答弁〕今宿ポンプ場は、国の用地取得を行うことを前提に、佐賀財務事務所との契約に向けた事務手続きを進めている。大中島ポンプ場は、用地の地権者と交渉に向けての協議を進めている。共に実施設計が終わって、今年度から詳細設計に着手している。

〔質問〕完成時期はいつ頃を予定しているのか。

〔答弁〕現時点において、今宿ポンプ場は令和10年度、大中島ポンプ場は令和9年度の供用開始を目指している。双方とも建設現場の作業環境が狭く、資材置場の確保などの問題があり、工事の難航が予想されるが、1日も早い供用開始につなげていきたいと考えている。

〔審査結果〕全ての議案について、認定すべきものと決定。